

中国百科検定学習会 日中友好協会岡山支部

8月17日14時から岡輝公民館で、第18回中国百科検定のための学習会をした。初心者向けの地理学習で、トランプのババ抜きの変種で、中国の「省名」「省都」「略称」を合わせていくゲームをした。

ほとんど何も知らない人（北京や上海くらいしか知らない）2人、次の受験級が1級の人3人、中国人1人、百科博士1人の合わせて7人が参加した。

当初、ゲーム開始前の数分で、覚えていない省名などを紙に書いてカンペを作ってもらえば、それでゲームの進行に問題はないだろうと考えていたが、百科博士も中国人も案外覚えていないことが判明し、全員が省名・省都・略称の一覧をそれぞれ見ながらやることに変更した。

2時間で3回ゲームすることができ、3人の勝者にはそれぞれ賞品が贈られた。

第18回中国百科検定は12月6日で、現在申込受付中だ。

また岡山支部での中国百科検定学習会は、9月・10月・11月の第3日曜の14時から16時で岡輝公民館である。9月の学習会は、今回と同様の初心者向け地理トランプ大会だ。前回より少し改良して簡単になっているので、中国の地理などちんぷんかんぷんな人も、ぜひ遊び感覚で参加してほしい。

小川涼子



1054

2025/9/15



『太極拳がくれた新しい日常』

牧 由実

太極拳を習い始めておよそ一年半になります。太極拳を始めたきっかけは父からの誘いで、なにか身体を動かすことがしたいという軽い気持ちで始めました。今では身体の内外にじっくりと向き合う楽しさ、また思い通りに身体を動かすことの難しさを感じています。手の角度、歩幅ひとつをとっても相対した時の意味があるのだと教えていただき、太極拳の奥深さに毎回驚いています。

先日は教室の皆さんと一緒にビアホールに行きました。おいしい食事とお酒を囲みながら、日頃の練習のことや他愛ない話で盛り上がり、顔ジャンケン大会もあって笑顔があふれるひとときでした。夏の暑さも忘れるほど、心も体も、そして顔の筋肉までほぐれるような、楽しい時間となりました。性別も年齢も関係なく、素敵な時間を共有できることを嬉しく思います。

来期は48式太極拳を教えていただけるとのことで、新しい挑戦にワクワクしています。これからも楽しみながら練習し、レベルアップしていきたいと思っています。

日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhongyouthao.iinaa.net>
 メールアドレス
rizhongyouthaoxiehuiokayama@yahoo.co.jp



常州への旅⑫

真田紀子

夕食の後、胡さんのお兄さんに車で常州駅まで送っていただきました。やはり1時間ぐらいかかったと思います。

常州から蘇州まで高速鉄道で移動します。座席の前のスペースが狭いので、今回は入り口近くの広い空間にスーツケースを置いて席に座りました。

今年(2025 年)8 月に東北地方で高铁に乗る機会があったのですが、私たち日本人グループも頭上の物置スペースにスーツケースを全て上げました。男性陣がいたので可能でしたが女性だけのグループでは難しいと思います。

ウィチャットの写真を確認すると、当日の乗車確認のデータが残っていました。(写真)それによると一人の乗車チケット代は34元でした。日本円で680円くらいです安いですね。常州と蘇州の間は約100キロ弱で、岡山と姫路の距離に近いです。

蘇州での宿泊場所は如家酒店というホテルで、日本の東横インのような手軽に泊まれるホテルです。駅からタクシーに乗りスマホで行き先を示し連れて行ってもらいました。タクシーを降りてそれらしきホテルに入りチェックインしようとしたところ、受付の女性に予約が入っていないと言われました。

スマホのホテル名を示したところ、違うホテルでした。たしか好家酒店ではなかったかと思います。タクシーの運転手も間違えたのだと思います。受け付けの女性が近くに如家酒店があると教えてくれました。大きな通りの向こう側と言われたのですが、タクシーを降りた場所に戻ってどっちに向かっていけばよいのかわかりません。みんなでウロウロするよりは、私が走って辺りを探してみると小川さんが動いてくれました。

何とか如家酒店を見つけて中に入り、受付の男性に宿泊の話しをすると予約が入っていないと言われました。さあ一大変です！困ったときには劉老師ですから、すぐに電話しました。その電話に受付の男性にもらい、やっと話が見えてきました。同じく蘇州にまだ如家酒店があるそうで、そこに確認してもらおうと予約が入っていました。そこまでタクシーで移動するしかありません。やはり老師にタクシーを呼んでももらいました。



9月9日(火)、倉敷9条の会は9時9分から各地のお寺で世界の平和を祈念して、「平和の鐘」を9度撞きました。

私の地元日差山毘沙門天磨崖仏のある日差寺では

「第1の鐘 私たちはすべての戦争犠牲者と災害犠牲者に思いをはせ、平和の鐘を鳴らします。」～

「第9の鐘 私たちは二度と戦争を繰り返さないために、日本国憲法第9条を唱和します。」と皆で唱和しながら鐘を撞きました。

その他のお寺は青蓮院、藤戸寺、船穂鶏徳寺、また、玉島の海徳寺でも行われたようです。(大本芳子さんのFACEBOOK)

ウクライナやガザで戦争が続く中、私たちの思いが天に届いてくれることを祈ります。

写真は私が参加した日差寺のものです。

犬飼繁

次回の新聞発送作業は
9月26日(火)午前10時半から
民衆会館で行います。
前回お手伝いくださった方
です。

河井
真田

